

製品名: Rrn3 (リン酸化 Ser649) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab05390**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	RRN3
別名	RRN3; TIFIA; RNA polymerase I-specific transcription initiation factor RRN3; Transcription initiation factor IA; TIF-IA
遺伝子 ID	54700.0
SwissProt ID	Q9NYV6
免疫原	抗血清は、Ser649 のリン酸化部位周辺のヒト TIF-IA 由来の合成ペプチドに対して作製された。 アミノ酸範囲: 602-651

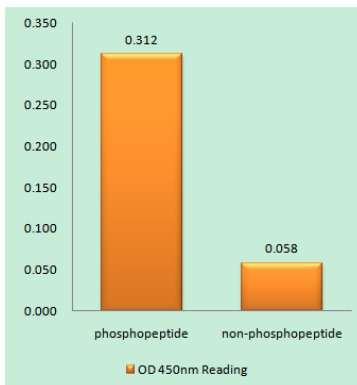
背景

機能:RNA ポリメラーゼ I による効率的な転写開始に必要。類似性:RRN3 ファミリーに属します。機能:RNA ポリメラーゼ I による効率的な転写開始に必要。類似性:RRN3 ファミリーに属します。、

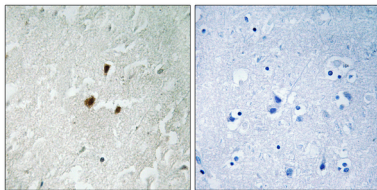
研究分野

-

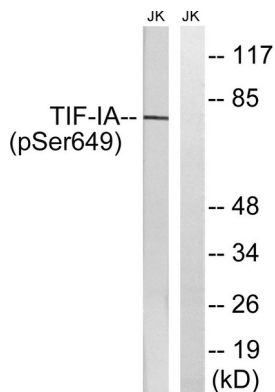
画像データ



TIF-IA (リン酸化 Ser649) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定 (リン酸化 ELISA)



TIF-IA (リン酸化 Ser649) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



24 時間飢餓処理した Jurkat 細胞のライセートを TIF-IA (リン酸化 Ser649) 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンにはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。